

### 点検結果報告の判断基準

点検において不良個所が発見された場合は、設備の状態及び重要度をもとに**異常ランク**を判定し、報告書に明記すること。

- ・異常ランク「A」：「状態a」かつ「重要度1」
- ・異常ランク「B」：「状態a」かつ「重要度2」、「状態b」かつ「重要度1～2」
- ・異常ランク「C」：「状態c」または「重要度3」

状態	判 断 基 準
a	技術基準*から外れている
b	保守基準*から外れている（技術基準からは外れていない）
c	異常なし

\* 技術基準 ： 電気関連法等法律上の技術基準

保守基準 ： 点検業者または維持管理上の保守基準

重要度	判 断 基 準
1	故障時の影響が大きく非常に重要な設備（代替機がないもの）
2	故障時は中程度の影響が生じる設備
3	故障時の影響は軽微で重要度の低い設備

#### 【備考】

- ・修理等を要するものは、その対応方法及び費用を報告書に明記すること。  
（例「次回点検時に部品を交換」「別途修繕工事が必要」）
- 修理等にかかる詳細な金額が算出できない場合は、概算金額を記載すること。